

経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン （ロタリックス内用液）

GSK株式会社

報告の概要

(各国の副作用収集体制が異なるため単純な比較はできない)
 (国内収集期間:2011年11月21日(販売開始)～2020年9月30日入手)

	VAERS データ	ロタリックス(国内)		
		全期間	2011～2015	2016～
出荷数量	10,900,000 distributed in the US	7,094,361	2,731,799	4,362,562
腸重積報告例数*1	112	259	119	140
うち、確認された腸重積症例の割合*2	108 /112 (96.4%)	207/259 (79.9%)	107/119 (89.9%)	100/140 (71.4%)
うち、初回接種後の腸重積症の割合	60/108 (55.6%)	102/207 (49.3%)	52/107 (48.6%)	50/100 (50.0%)
うち、初回接種後0-6日以内の腸重積症の割合	33/60 (55.0%)	75/102 (73.5%)	37/52 (71.2%)	38/50 (76.0%)

*1: 因果関係が否定できる症例を除く

*2: ブライトン分類評価がレベル1に該当する症例

Haber P., Parashar U., Haber M., DeStefano F. Intussusception after monovalent rotavirus vaccine—United States, Vaccine Adverse Event Reporting System (VAERS), 2008–2014 . Vaccine 33 (2015) 4873–4877

経口弱毒生ロタウイルスワクチン(ロタリックス)接種後の腸重積症の報告 (国内収集期間:2011年11月21日(販売開始)～ 2020年9月30日入手)

	VAERS データ	ロタリックス(国内)		
		全期間	2011～2015	2016～
ブライトン分類評価がレベル1に該当する腸重積症例	108	207	107	100
入院	-	190/207 (91.8%)	97/107 (90.7%)	93/100 (93.0%)
外科手術	48/108 (44.4%)	26/207 (12.6%)	17/107 (15.9%)	9/100 (9.0%)
腸切除	9/48 (18.8%)	9/26 (34.6%)	6/17 (35.3%)	3/9 (33.3%)
死亡	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

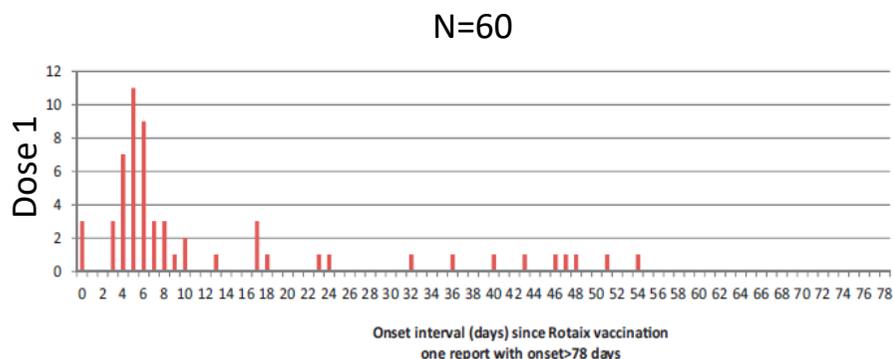
Haber P., Parashar U., Haber M., DeStefano F. Intussusception after monovalent rotavirus vaccine—United States, Vaccine Adverse Event Reporting System (VAERS), 2008–2014 . Vaccine 33 (2015) 4873–4877

経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン(ロタリックス)接種から腸重積症発現までの日数 (国内収集期間:2011年11月21日(販売開始)～2020年9月30日入手)

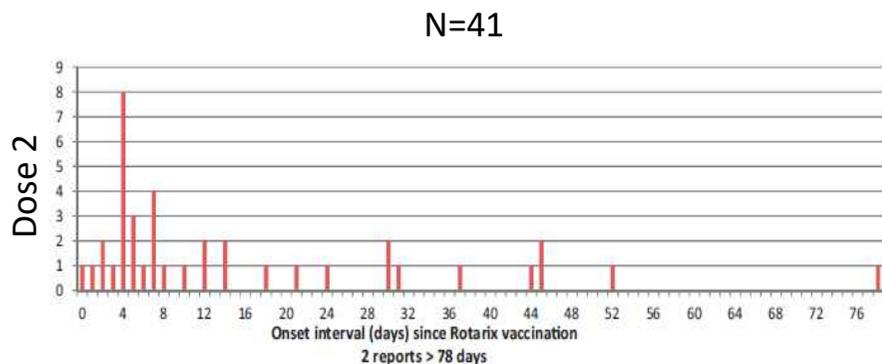
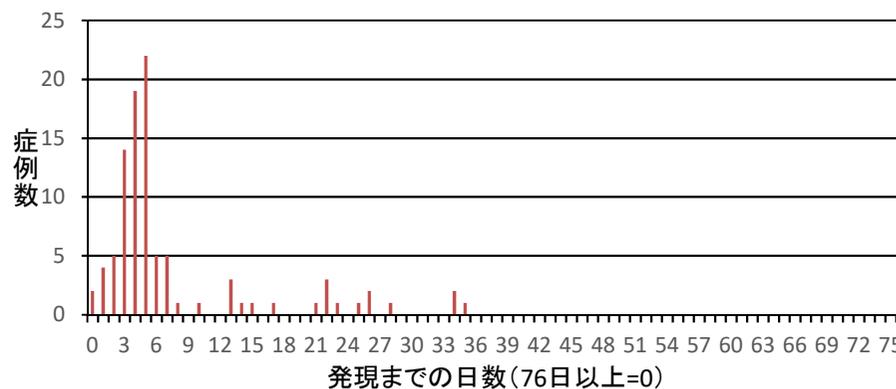
VAERS データ

ロタリックス(国内)

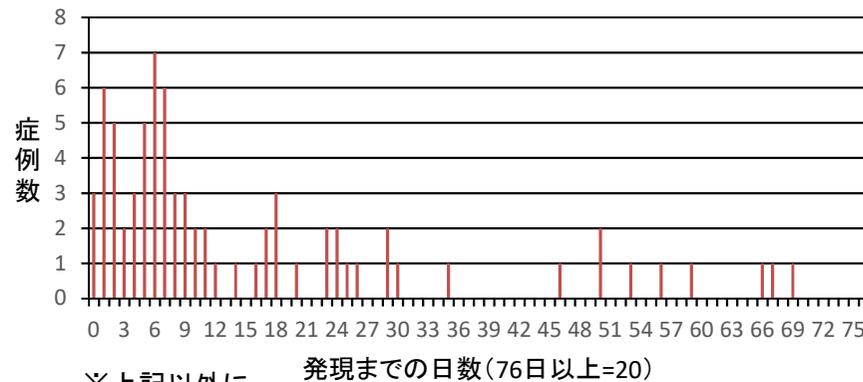
Number of reports to VAERS of intussusception cases after rotarix vaccine (RV1) by dose and onset interval in days (United States, from April 2008 to December 2014).



1回目接種時発現例(N=124)



2回目接種時発現例(N=95)

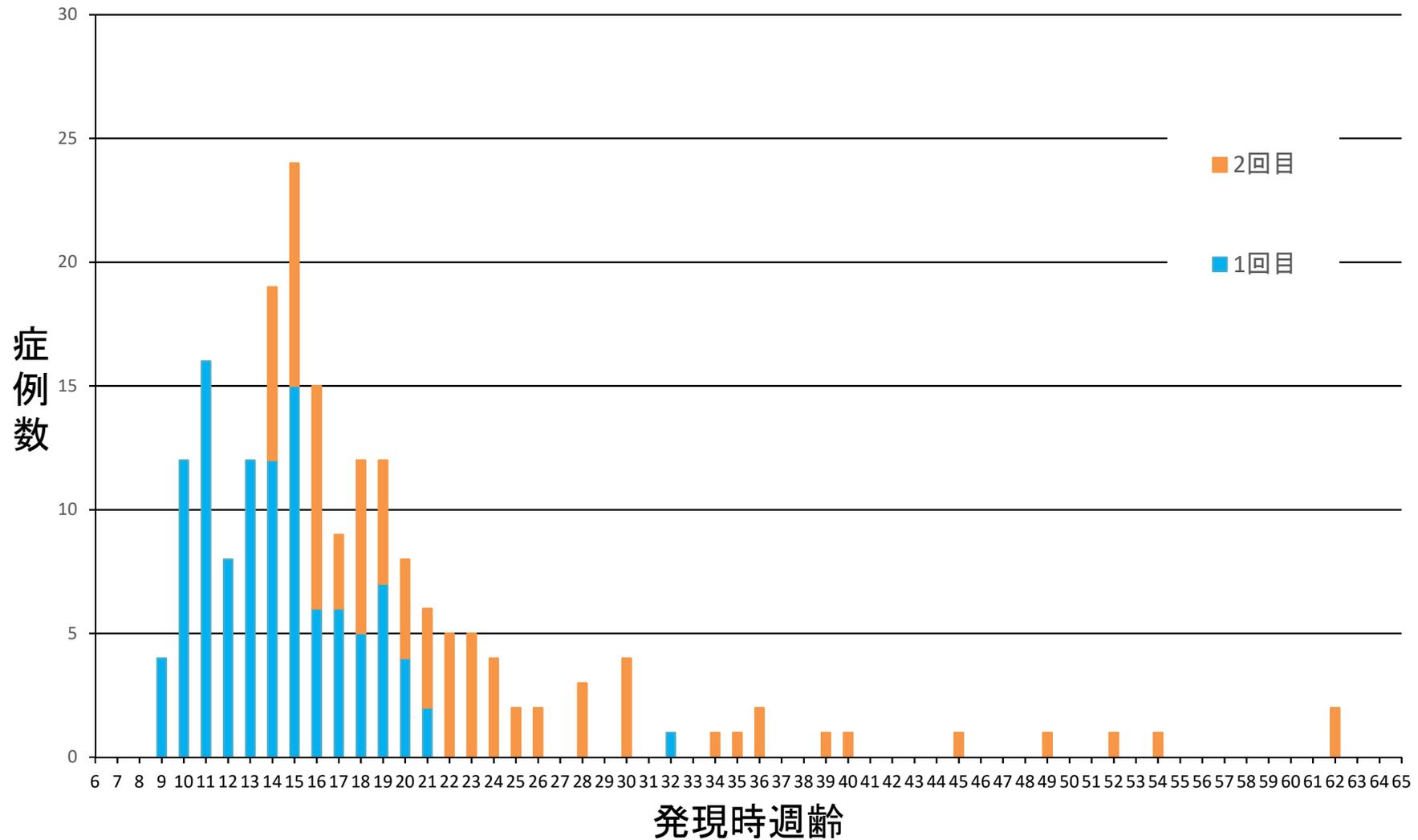


*Seven reports after dose 3 (not shown). Vaccination dose is that most recently administered before onset of intussusception.

※上記以外に
接種回数不明:35例
1回目接種後発現と判明しているが発現までの日数不明:3例
2回目接種後発現と判明しているが発現までの日数不明:2例

発現時週齢のグラフ

腸重積発現時週齢 (N=196)

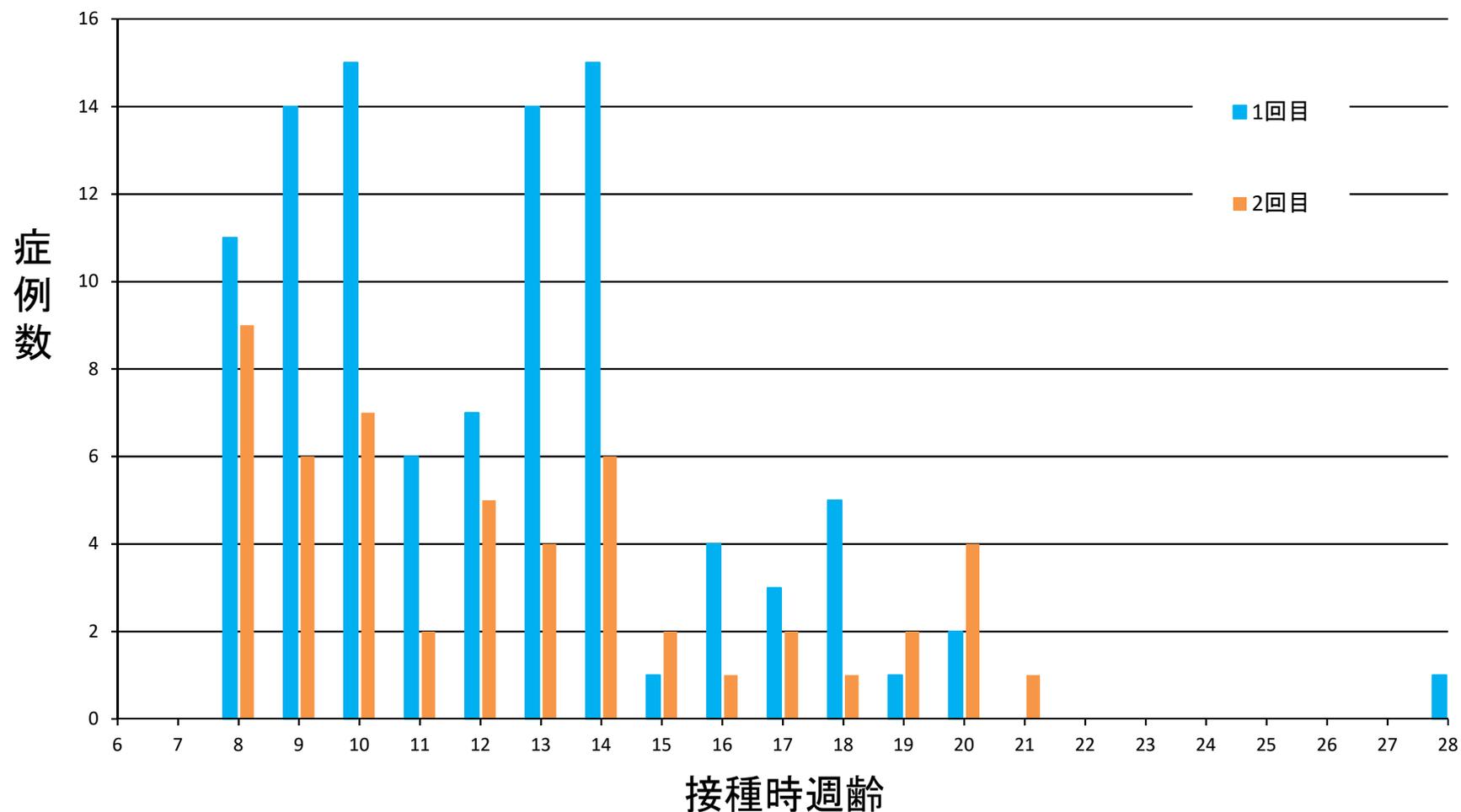


※発現時週齢不明28例(1回目:17例、2回目:11例)及び接種回数不明35例を除く。

※64週齢以上=1例(接種回数2回目)

接種時週齢のグラフ

接種後21日目より後に発現した46例及び発現までの日数不明2例を除く(N=151)



※接種時週齢不明:25例(1回目:15例、2回目:10例)及び接種回数不明:35例を除く。

5価経口弱毒生口タウウイルスワクチン (ロタテック[®]内用液)

MSD株式会社

報告の概要

(各国の副作用収集体制が異なるため単純な比較はできない)
 (国内収集期間:2012年7月20日(販売開始)~2020年9月30日入手)

	VAERS データ	ロタテック(国内)		
		全期間	2012~2015	2016~
出荷数量	47,000,000 (2006-)	5,451,107 (2012-)	1,971,465	3,479,642
腸重積報告例数*1	657	169	82	87
うち、確認された腸重積症例 の割合*2,3	584/657 (88.9%)	143/169 (84.6%)	73/82 (89.0%)	70/87 (80.5%)
うち、初回接種後の腸重積 症の割合	182/584 (31.1%)	64/143 (44.8%)	36/73 (49.3%)	28/70 (40.0%)
うち、初回接種後0-6日 以内の腸重積症の割合	60/182 (32.9%)	36/64 (56.3%)	17/36 (47.2%)	19/28 (67.9%)

*1: 因果関係が否定できる症例を除く

*2: ブライトン分類評価がレベル1に該当する症例

*3: 再発例は初発の症状で集計

<http://pediatrics.aappublications.org/content/early/2013/05/08/peds.2012-2554>

<http://www.cdc.gov/vaccines/acip/meetings/downloads/min-archive/min-jun13.pdf>

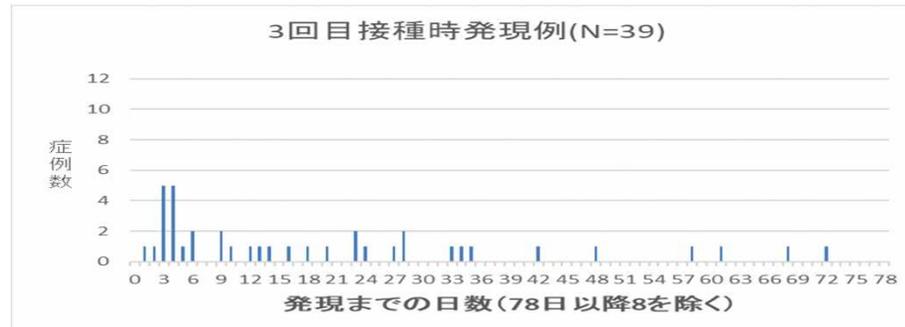
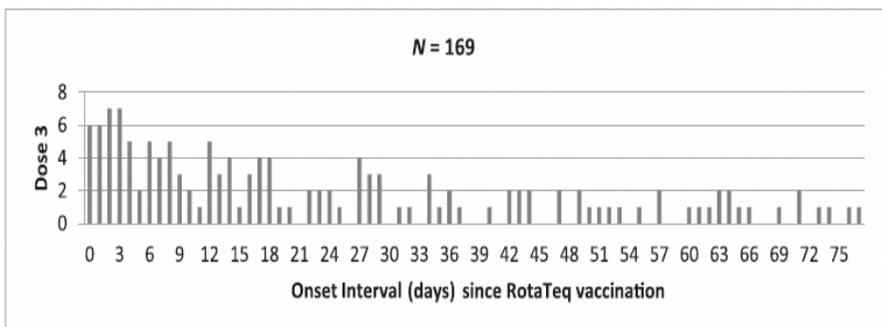
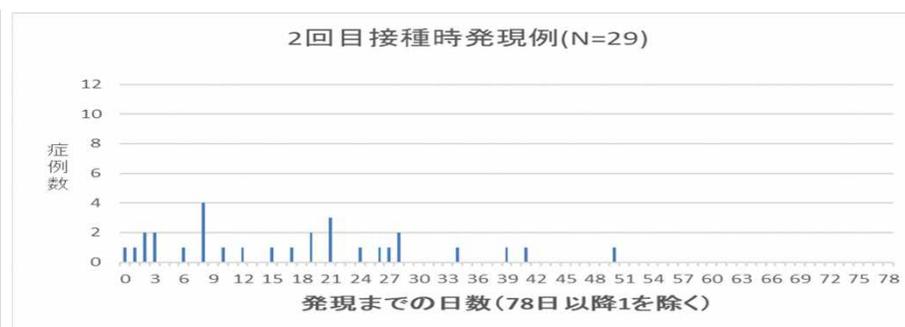
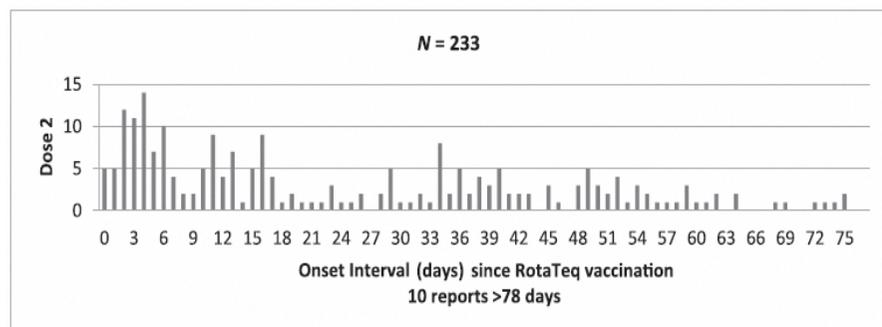
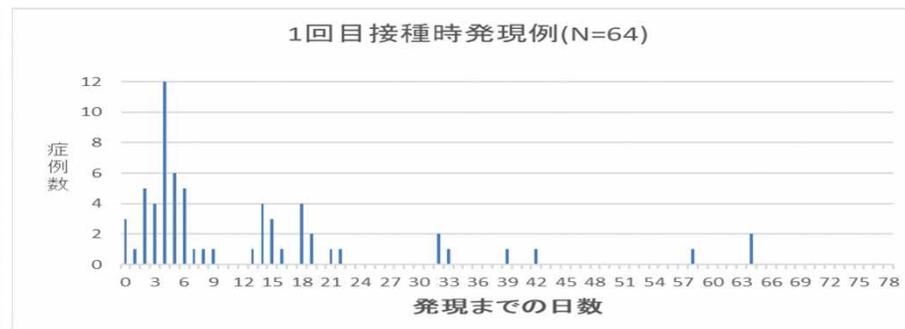
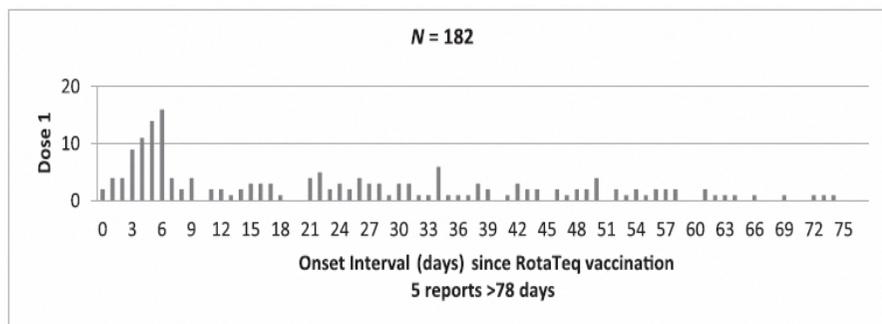
5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン(ロタテック)接種後の腸重積症の報告 (国内収集期間:2012年7月20日(販売開始)~2020年9月30日入手)

	VAERS データ	ロタテック(国内)		
		全期間	2012~2015	2016~
ブライトン分類評価がレベル1 に該当する腸重積症例	584	143	73	70
入院	544 (93.2%)	127/143 (88.8%)	65/73 (89.0%)	62/70 (88.6%)
外科手術	266 (45.5%)	18/143 (12.6%)	10/73 (13.7%)	8/70 (11.4%)
腸切除	73/266 (27.4%)	3/18 (16.7%)	2/10 (20.0%)	1/8 (12.5%)
死亡	2 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン(ロタテック)接種から腸重積症発現までの日数 (国内収集期間:2012年7月20日(販売開始)~2020年9月30日入手)

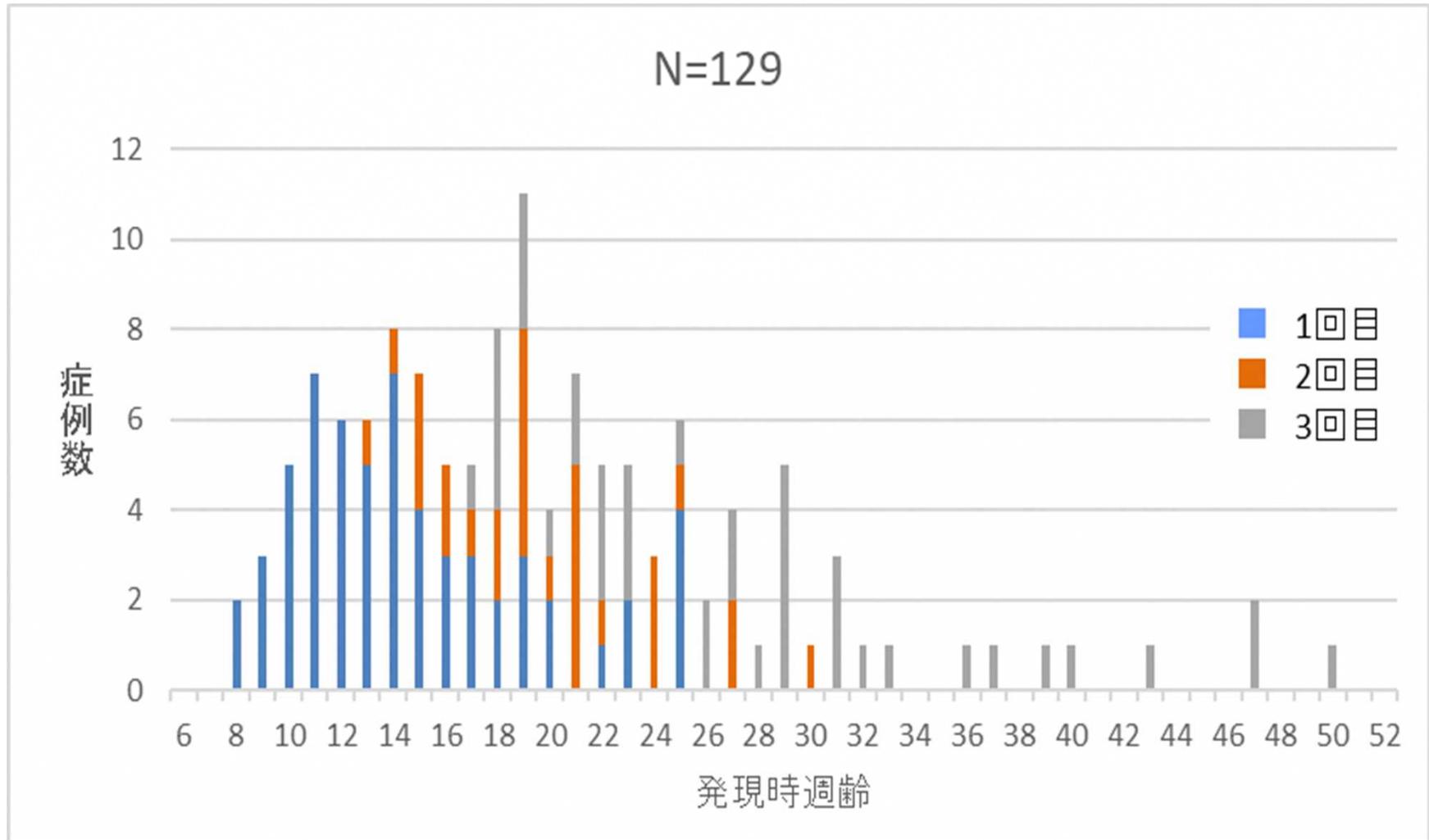
VAERS データ

ロタテック(国内)



※上記以外に
接種回数不明:1例
2回目接種後発現と判明しているが発現までの日数不明:1例

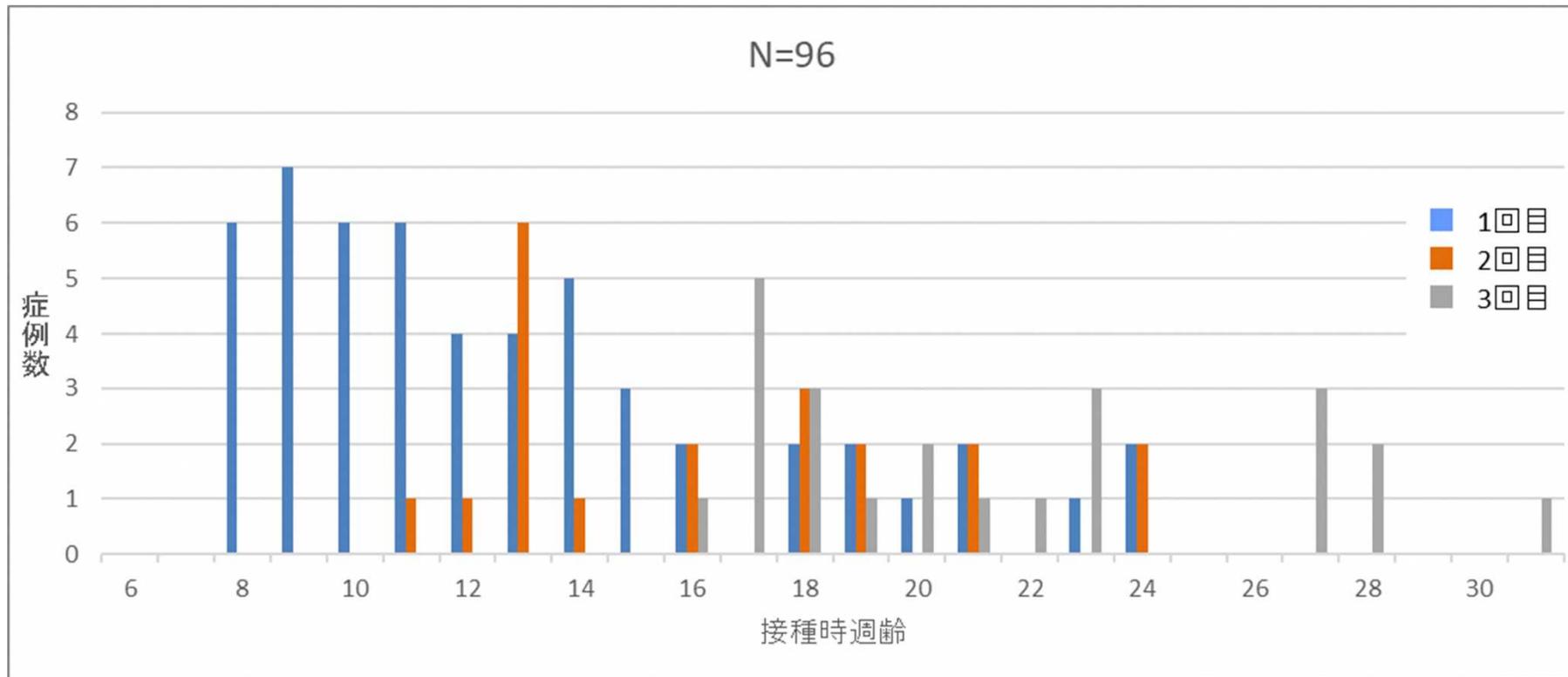
発現時週齢のグラフ



※発現時週齢不明14例を除く。

接種時週齢のグラフ

接種後21日目より後に発現した42例を除く



※接種回数不明1例
1回目接種時週齢不明2例
2回目接種時週齢不明1例
3回目接種時週齢不明1例を除く。